課題番号 :F-15-AT-0090

利用形態:機器利用

利用課題名(日本語) :(K,Na)NbO3薄膜上へのP-CVDによるSiO2薄膜形成

Program Title (English) :SiO₂ deposition on (K,Na)NbO₃ films by P-CVD

利用者名(日本語) :柴田憲治 Username (English) :K. Shibata

所属名(日本語) :株式会社サイオクス

Affiliation (English) : SCIOCS, Co. Ltd.

1. 概要(Summary)

現在、(K,Na)NbO $_3$ 鉛フリー圧電薄膜のウエットエッチングを行う場合、P-CVD-SiO $_2$ 薄膜をマスク材として用いている。今回は、従来とは異なる装置で成膜したP-CVD-SiO $_2$ 薄膜でも同様に(K,Na)NbO $_3$ ウエットエッチングのマスク材として機能するかを確認した。

2. 実験(Experimental)

【利用した主な装置】

プラズマ CVD 装置

【実験方法】

(K,Na)NbO3薄膜[2µm]/Pt/Ti[200nm]

/SiO₂[200nm]/Si ウエハ上に産総研 NPF のプラズマ CVD 装置を用いて膜厚 500nm の SiO₂ 薄膜を成膜した。 SiO₂ 成膜は基板温度 200℃と350℃の2条件で行った。 その後、(株)サイオクスの設備で、フォトレジスト(OFPR) パターン形成、SiO₂ 薄膜のエッチング、(K,Na)NbO₃ 薄膜ウエットエッチングを実施し、上記 SiO₂ 薄膜がエッチングマスクとして使えるかどうかを確認した。

3. 結果と考察(Results and Discussion)

Fig. 1 に SiO_2 薄膜 $(200^{\circ}C)$ を用いて $(K,Na)NbO_3$ 薄膜をエッチングしたウエハを、Fig. 2 に SiO_2 薄膜 $(350^{\circ}C)$ を用いてエッチングしたウエハの写真を示す。



Fig. 1 Etched KNN wafer using SiO₂ mask deposited at 200°C.

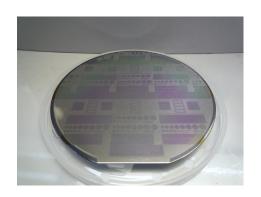


Fig. 2 Etched KNN wafer using SiO_2 mask deposited at $350^{\circ}C$.

 $SiO_2(200^\circ\mathbb{C})$ 薄膜マスクでは、 $(K,Na)NbO_3$ ウエットエッチングに耐えきれず、多数のピンホールができてしまい、その領域 (本来エッチングされてはならない領域)の $(K,Na)NbO_3$ 薄膜がエッチングされてしまった。一方、 $SiO_2(350^\circ\mathbb{C})$ 薄膜マスクでは、ウエハ全面で綺麗に $(K,Na)NbO_3$ 薄膜のエッチングが実現できていた。

また、 $(K,Na)NbO_3$ 薄膜上への SiO_2 成膜 $(350^{\circ}C)$ 前後に産総研 NPF の標準条件での SiO_2 成膜を実施し、両者の絶縁耐圧 (I-V) 特性の比較も行った。その結果、I-V 特性に違いは見られなかった。このことから、 $(K,Na)NbO_3$ 薄膜から P-CVD 装置への K や Na の拡散汚染は起こらないことも確認できた。

4. その他・特記事項(Others) なし。

5. 論文・学会発表 (Publication/Presentation) なし。

6. 関連特許(Patent)

なし。